

Salmon Hatchery

サケの孵化、養殖をしている所。無人。自然の中にある。



サケの模型

サケの模型が置かれていて、いろんな種類のサケが自然の川で生きているような展示をしている。

説明文が付いているので、種類などの違いがよくわかる。日本語の訳もあるのだが、直訳した感があり、若干シュールになっている。

マスノスケ、銀、白など馴染みのない名前がたくさんある。

サケの稚魚が展示されている。水槽はいくつかあり、違ったサケが楽しめる。

稚魚は養殖所でしか見る機会がないので、貴重な体験になる。



サケの稚魚

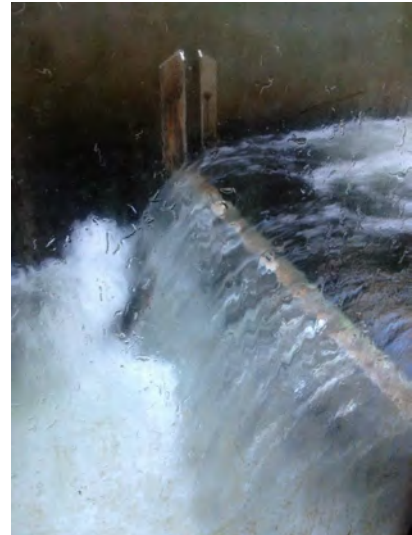


ある程度大きくなったサケ。
サケの成長が見れるので、楽しい。

水槽はきちんと管理されているらしく、きれいな状態を保たれている。

サケ

サケの醜態、遡上を見れる水槽がある。
水に流れが早く、下の段に落ちていくサケもいる。
しかし、落ちてまた昇り、この施設の一番のスポットになっている。
サケが跳んだ瞬間をカメラに収めようとシャッター音が絶えず鳴り響くが、なかなか撮れない。そんな私たちをあざ笑うかのように、サケはジャンプを繰り返す。



サケの遡上

養殖施設



立ち入り禁止のところで、大量のサケが養殖されている。

この孵化場では年間に何万ものサケを生産しているらしく、その真髄は企業秘密になっている。